

愛媛県の地震

2026 年 7 月

目次

1. 愛媛県周辺の震央分布図	1
2. 地震概況	1～2
3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震	2～3
4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	3～5
5. 地震一口メモ	
「令和 8 年熊本地震」について	6

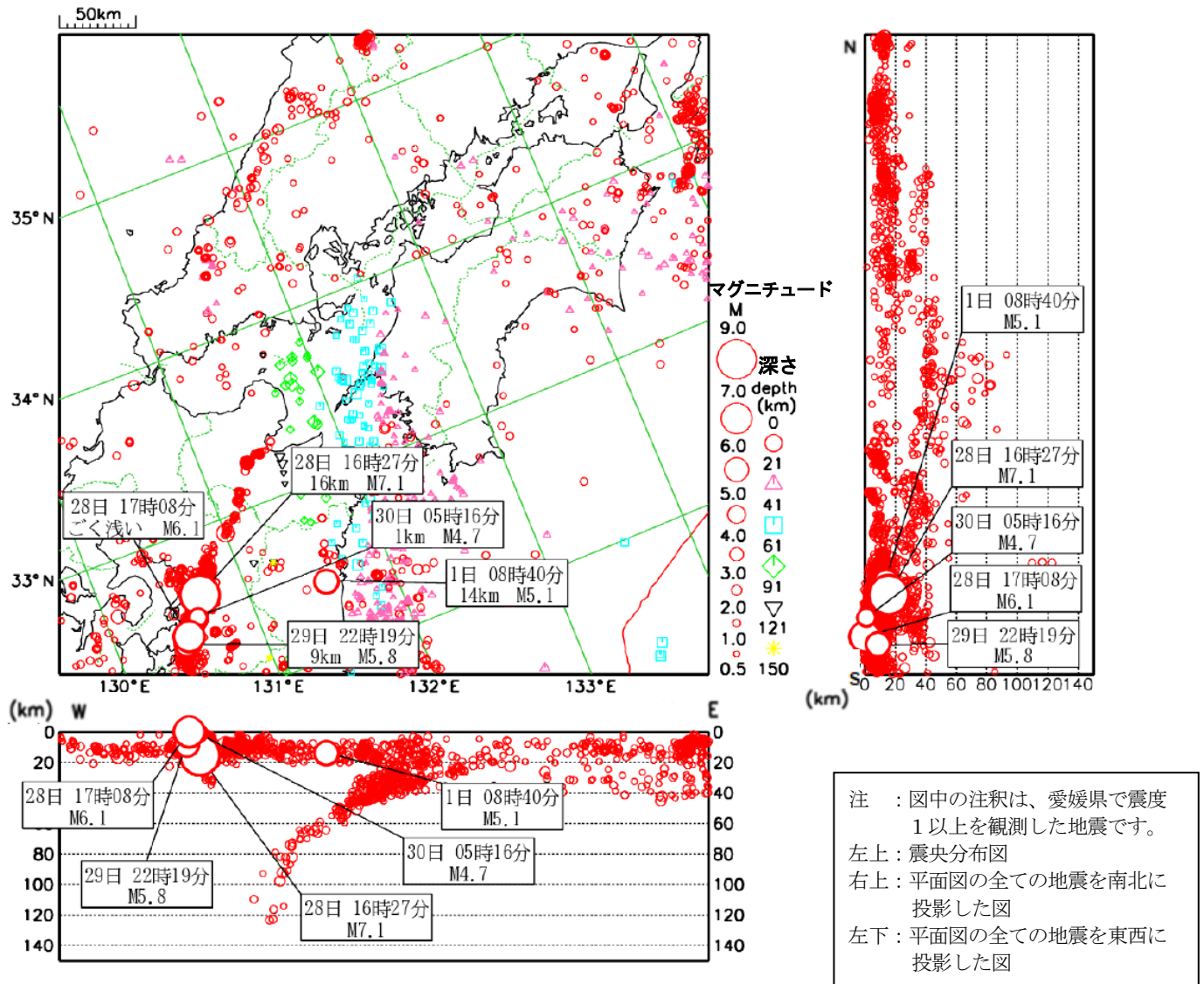
本資料に記載した震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は、暫定値です。これらは、後日、再調査のうえ修正することがあります。

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松山地方気象台

1. 愛媛県周辺の震央分布図 [2026年7月1日～7月31日]



2. 地震概況

2026年7月に、上図の震央分布図内の領域で決定した地震のうち M2.0 以上の地震の回数は1,113回（先月は65回）、愛媛県内で震度1以上を観測した地震は5回（先月は1回）でした。

1日08時40分 宮崎県北部平野部の地震（深さ14km、M5.1）により、愛媛県宇和島市・八幡浜市・西予市・大洲市・伊方町で震度2を観測しました。そのほか、宮崎県で震度4を観測し、中国・四国・九州地方では震度3～1を観測しました。

28日16時27分 熊本県熊本地方の地震（深さ16km、M7.1）により、愛媛県伊方町で震度4を観測しました。そのほか、熊本県で震度7を観測し、東海地方から九州地方にかけて震度6強～1を観測しました。

28日17時08分 熊本県天草・芦北地方の地震（深さごく浅い、M6.1）により、愛媛県伊方町で震度2を観測しました。そのほか、熊本県で震度5弱を観測し、中国・四国・九州地方では震度4～1を観測しました。

29 日 22 時 19 分 熊本県天草・芦北地方の地震（深さ 9 km、M5.8）により、愛媛県伊方町で震度 3 を観測しました。そのほか、熊本県で震度 5 弱を観測し、近畿地方から九州地方にかけて震度 4 ～ 1 を観測しました。

30 日 05 時 16 分 熊本県熊本地方の地震（深さ 1 km、M4.7）により、愛媛県伊方町で震度 1 を観測しました。そのほか、熊本県で震度 4 を観測し、中国・四国・九州地方では震度 3 ～ 1 を観測しました。

3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震

震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
愛媛県内各地の震度						
2026 年						
07 月 01 日 08 時 40 分	宮崎県北部平野部	32° 25.8' N	131° 32.1' E	14km	M5.1	4
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 2：宇和島市丸穂＊,宇和島市吉田町＊,八幡浜市保内町＊,大洲市大洲＊,伊方町湊浦＊ 西予市宇和町＊					
	震度 1：今治市南宝来町二丁目,今治市菊間町＊,今治市大三島町＊,宇和島市住吉町 宇和島市津島町＊,宇和島市三間町＊,八幡浜市五反田＊,大洲市肱川町＊ 松野町松丸＊,西予市野村町,西予市三瓶町＊,西予市明浜町＊,愛南町船越＊ 愛南町柏＊,愛南町一本松＊,愛南町城辺＊,愛媛鬼北町近永＊					

07 月 28 日 16 時 27 分	熊本県熊本地方	32° 37.5' N	130° 40.7' E	16km	M7.1	7
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 4：伊方町湊浦＊					
	震度 3：今治市大三島町＊,松山市中島大浦＊,宇和島市住吉町,宇和島市津島町＊ 宇和島市吉田町＊,八幡浜市保内町＊,大洲市大洲＊,西予市宇和町＊,愛南町船越＊ 愛南町一本松＊					
	震度 2：今治市南宝来町二丁目,今治市大西町＊,今治市菊間町＊,今治市吉海町＊ 今治市宮窪町＊,今治市波方町＊,西条市周布＊,西条市新田＊,西条市丹原町池田＊ 四国中央市中曾根町＊,上島町岩城＊,松山市北持田町,松山市富久町＊ 松山市北条辻＊,伊予市下吾川＊,伊予市中山町＊,愛媛松前町筒井＊ 久万高原町久万＊,東温市南方＊,東温市見奈良＊,宇和島市丸穂＊ 宇和島市三間町＊,八幡浜市広瀬,八幡浜市五反田＊,大洲市肱川町＊,大洲市長浜＊ 大洲市河辺町＊,内子町平岡＊,伊方町三崎＊,伊方町三机＊,松野町松丸＊ 西予市野村町,西予市城川町＊,西予市三瓶町＊,西予市明浜町＊,愛南町柏＊ 愛南町御荘＊,愛南町城辺＊,愛媛鬼北町成川,愛媛鬼北町下鍵山＊,愛媛鬼北町近永＊					
	震度 1：今治市朝倉北＊,今治市玉川町＊,今治市関前岡村＊,今治市伯方町＊ 新居浜市一宮町,新居浜市中筋町＊,西条市丹原町鞍瀬,上島町生名＊,砥部町総津＊ 砥部町宮内＊,久万高原町東川＊,大洲市豊茂,内子町小田＊					

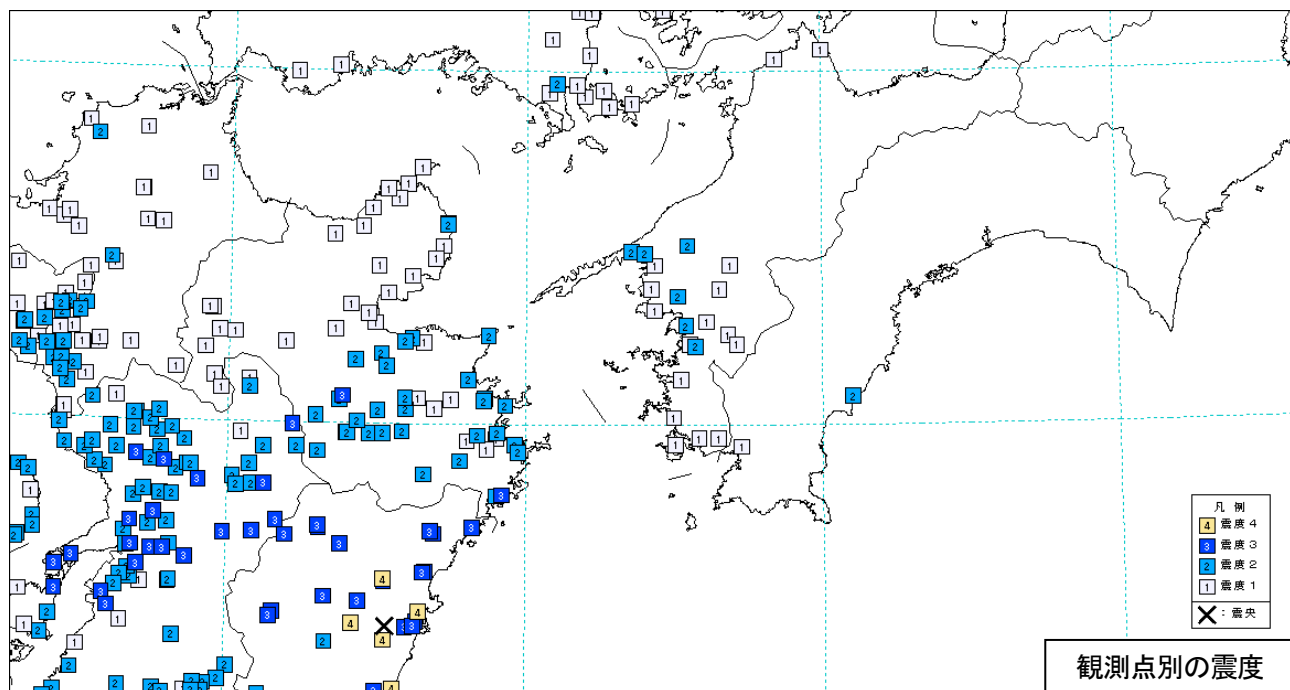
07 月 28 日 17 時 08 分	熊本県天草・芦北地方	32° 25.1' N	130° 30.4' E	ごく浅い	M6.1	5 弱
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 2：伊方町湊浦＊					
	震度 1：今治市菊間町＊,松山市富久町＊,宇和島市住吉町,宇和島市丸穂＊, 宇和島市津島町＊,宇和島市吉田町＊,八幡浜市五反田＊,八幡浜市保内町＊ 大洲市大洲＊,伊方町三崎＊,西予市宇和町＊,西予市三瓶町＊,西予市明浜町＊ 愛南町船越＊					

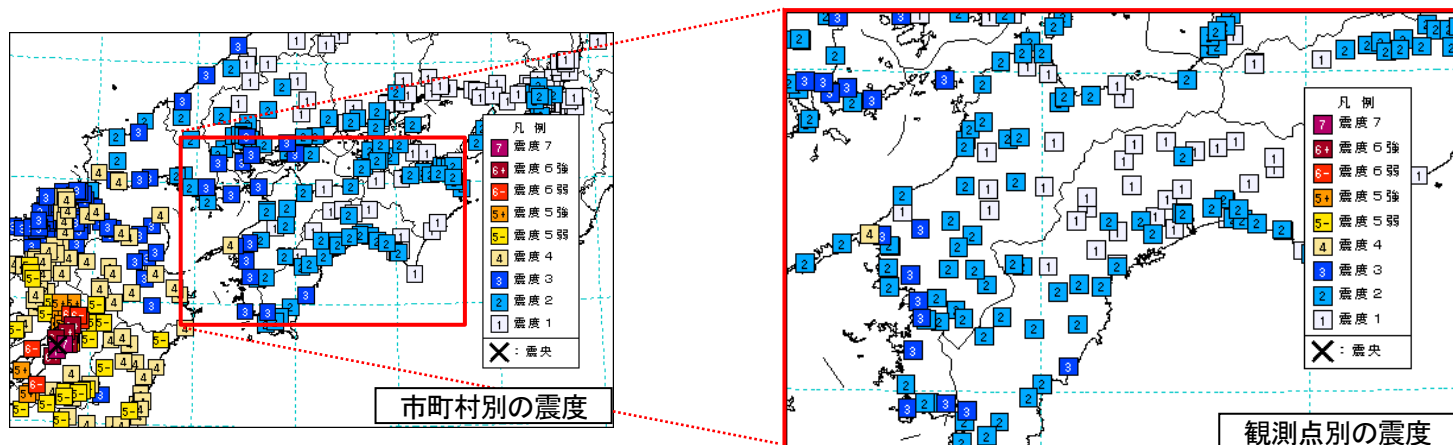
震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
愛媛県内各地の震度						
07月29日22時19分	熊本県天草・芦北地方	32° 22.8' N	130° 28.3' E	9km	M5.8	5弱
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 3：伊方町湊浦＊					
	震度 2：宇和島市吉田町＊,八幡浜市保内町＊,西予市宇和町＊					
	震度 1：今治市南宝来町二丁目,今治市大西町＊,今治市菊間町＊,今治市大三島町＊ 松山市富久町＊,松山市中島大浦＊,宇和島市住吉町,宇和島市丸穂＊ 宇和島市津島町＊,八幡浜市五反田＊,大洲市大洲＊					

07月30日05時16分	熊本県熊本地方	32° 30.3' N	130° 36.7' E	1km	M4.7	4
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 1：伊方町湊浦＊					

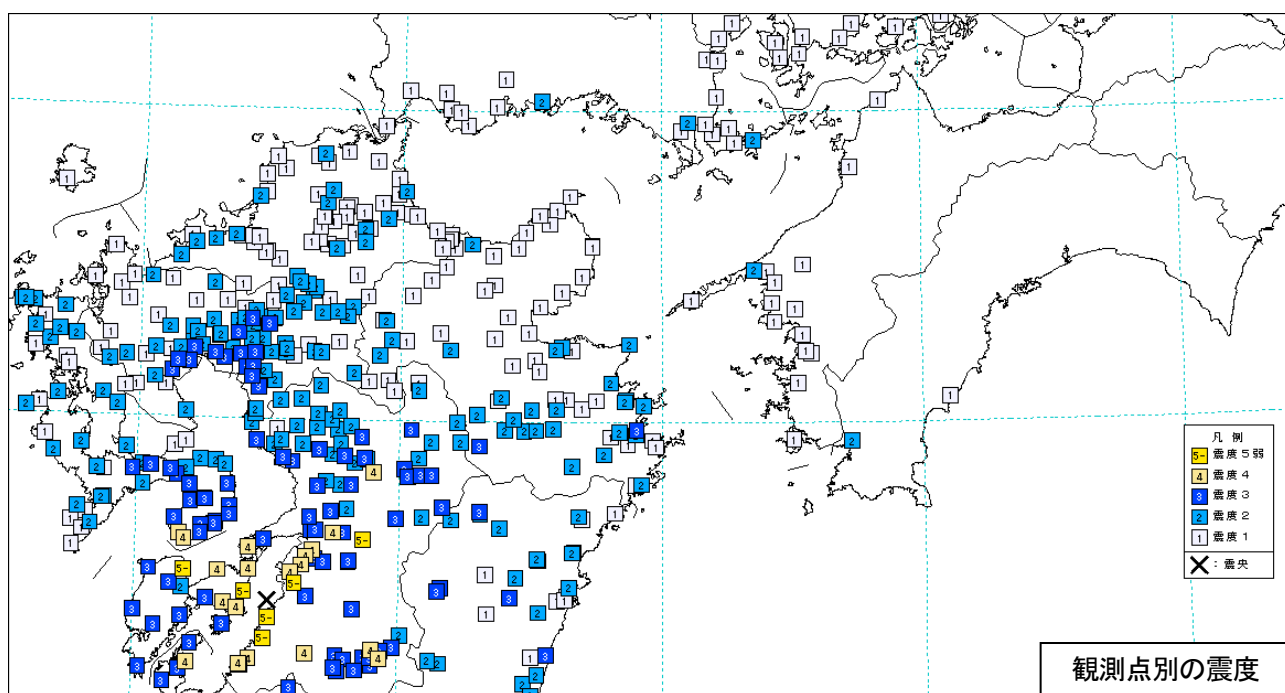
注：*印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

4. 愛媛県で震度1以上を観測した地震の震度分布図

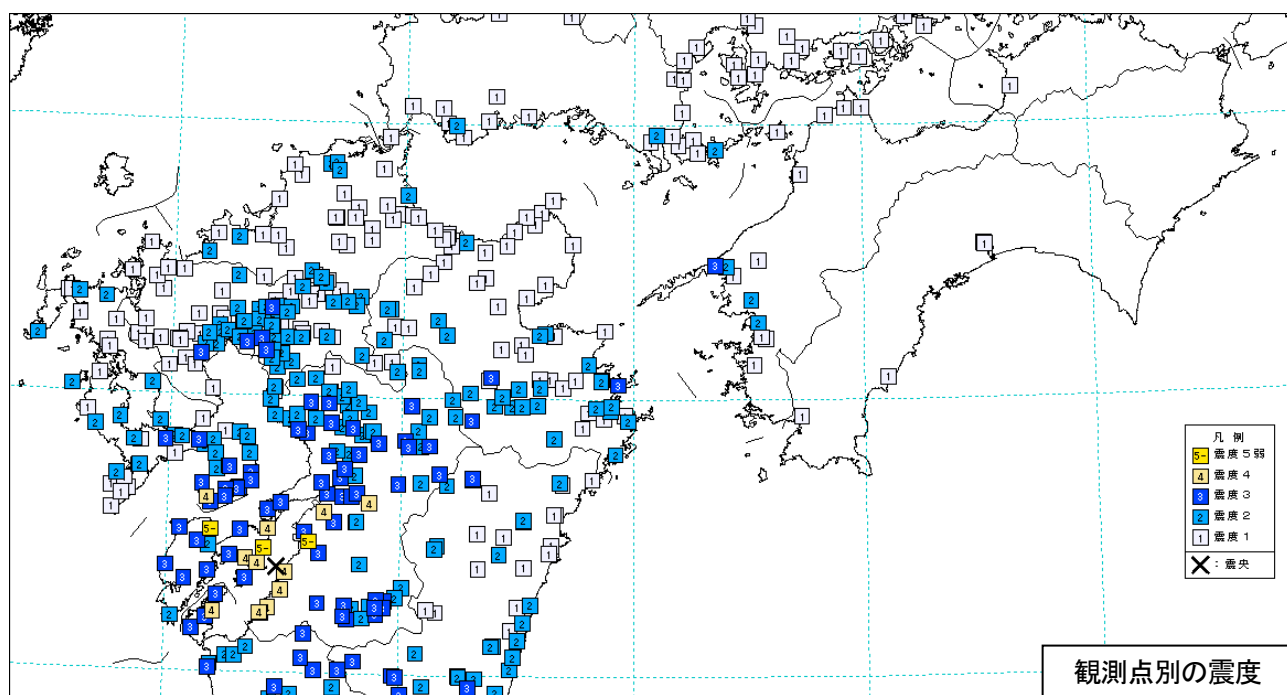




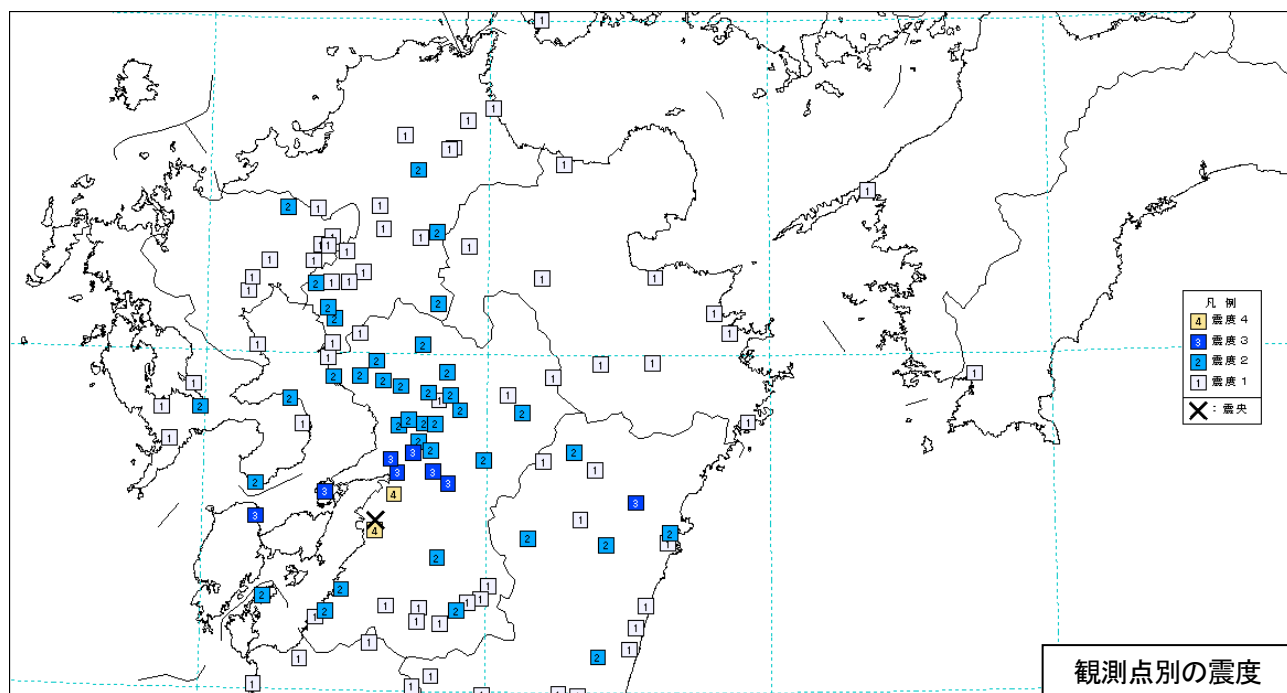
7 月 28 日 16 時 27 分 熊本県熊本地方



7 月 28 日 17 時 08 分 熊本県天草・芦北地方



7月29日 22時19分 熊本県天草・芦北地方



7月30日 05時16分 熊本県熊本地方

5. 地震一口メモ

「令和8年熊本地震」について

2026年7月28日16時27分に熊本県熊本地方で発生したM7.1の地震では熊本県宇城市、氷川町で震度7を観測したほか、東海地方から九州地方にかけて震度6強～1を観測しました。愛媛県では伊方町で震度4を観測したほか、7市町で震度3を観測しました。愛媛県で震度4を観測したのは2026年1月6日の島根県東部の地震（県内震度4）以来です。今回の地震ではその後、地震活動が活発となり、7月31日までに震度5弱を4回、震度4を15回観測するなど震度1以上を観測した回数は434回^{*1}となりました。愛媛県内でも29日22時19分の熊本県天草・芦北地方の地震（M5.8、最大震度5弱）により伊方町で震度3を観測しています。気象庁は今回の一連の地震活動について「令和8年熊本地震」と命名しました。

今回の震源付近では2016年4月14日、16日に震度7を観測する地震が合わせて2回発生しており、一連の地震活動は「平成28年（2016年）熊本地震」と命名されています。図1に示す震央分布図で見ると今回の地震活動は2016年の地震活動の南西側で発生しています。

地震調査研究推進本部では、布田川断層帯・日奈久断層帯を主要活断層帯として長期評価を行っており、日奈久断層帯を国内の活断層としては地震発生確率が最も高いSランク^{*2}と評価していました。一連の地震による発震機構は横ずれ断層型で決まっており、上記断層帯で想定される断層の動きと合っています。

日本は世界的にも地震の多い国です。突然発生する地震から身を守るために、周囲の状況の確認や屋内の家具の固定や安全スペースの確保、防災訓練への参加など事前の備えをしてみましょう。

*1：地震回数は速報値であり、後日の調査で変更になることがあります。

*2：活断層における今後30年以内の地震発生確率が3%以上を「Sランク」と評価しています。

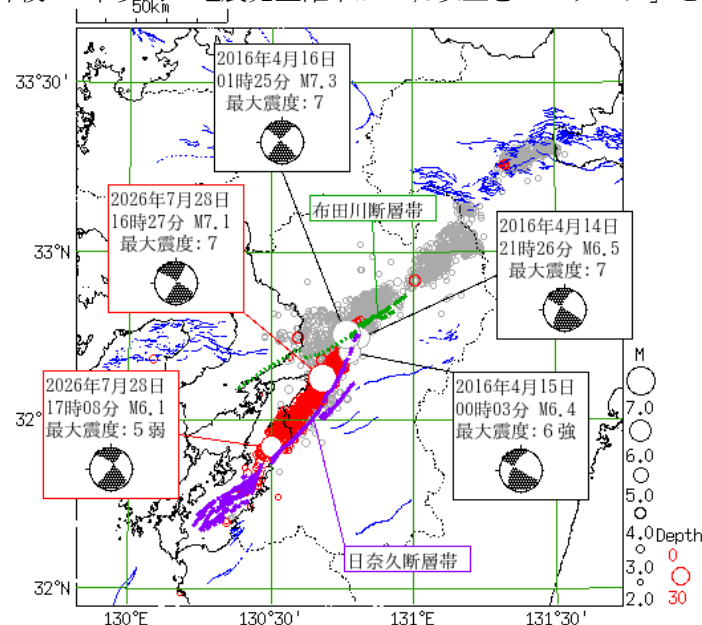


図1 震央分布図

2016年4月14日から4月30日までの地震を灰色、2026年7月28日から7月31日までの地震を赤色で表示。地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を青線、布田川断層帯・日奈久断層帯を強調表示。

M6以上の地震には吹き出しを付加し、発震機構（CMT解）を表示。

（気象庁ホームページ）：「令和8年熊本地震」に関するポータルサイト

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20260728_kumamoto_jishin.html

（気象庁ホームページ）：地震から身を守るために

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/jishin_bosai/index.html

（地震調査研究推進本部ホームページ）：令和8年熊本地震の評価（令和8年8月12日公表）

https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2026/20260728_kumamoto_2.pdf